



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ジオネクスト  
 代表者名 代表取締役社長 山田 哲嗣  
 (コード：3777、JASDAQ)  
 問合せ先 取締役経営企画管理本部長 池田 晃司  
 (TEL. 03-6804-2831)

### 平成 28 年 12 月期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 2 月 12 日の平成 27 年 12 月期決算発表時に公表いたしました平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 1. 平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）連結業績予想と実績の差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	976	44	△9	△13	円 銭 △0. 31
実績値 (B)	593	67	△34	△570	△12. 04
増減額 (C) = (B - A)	△383	23	△25	△557	—
増減率 (%) (C/A)	△39. 2	52. 3	—	—	—
(ご参考) 前年実績 (平成 28 年 12 月期)	796	△147	△209	△811	△19. 83

#### 2. 変更の理由

平成 28 年 12 月期における業績といたしまして、売上高については、再生可能エネルギー事業において太陽光発電所の開発案件の売上の一部が、上期に引続き下期においても価格面の交渉が長引いているため翌期にずれ込んだことなどの理由により、当初の見通しを下回ることとなりました。しかしながら、再生可能エネルギー事業における利益率の高い案件の積み上げや営業損失を計上しておりました連結子会社の株式会社仙真堂の株式譲渡、経費削減により、営業利益の黒字化を達成することができました。

また、経常利益は、当社関係会社である㈱リゾート&メディカルからの借入金に係る支払利息、当社の連結子会社エリアエナジー㈱における開業費償却、資金調達等に係る調査に伴う支払手数料を計上した結果、経常損失 34 百万円を計上し、予想を 25 万円下回ることとなりました。

当期純利益については、関係会社売却益を特別利益として 207 百万円、受取返還金として 28 百万円計上いたしました。特別損失として、当社が推進する再生可能エネルギー事業のうち、地熱発電においては、鹿児島県指宿市地熱発電所予定地に係る開発に長期間を要することから、減損損失 532 百万円、債権売却損 224 百万円、事務所移転費用 23 百万円、合計 780 百万円を計上したことにより、結果として予想を 557 百万円下回ることとなりました。

以 上